

問1 世界の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり400人を超え、国土面積に占める農地の割合が5割を上回るという特徴を持つ国と、人口密度が1平方キロメートルあたり30人未満と低く、アマゾン川流域を中心に国土の約6割弱が森林に覆われているという特徴を持つ国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. インドと南アフリカ共和国 2. インドとブラジル 3. 中国とロシア 4. 中国とブラジル

問2 1980年代から2010年代にかけて、ベトナムやインドネシア、マレーシアなどの東南アジア諸国で見られた輸出品目の構成変化に関する説明として、最も適切なものはどれですか。かつての主要な輸出品と、近年の動向を踏まえて答えなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)

1. 伝統的なモノカルチャー経済を維持するため、農産物や鉱産資源の輸出割合を1980年当時よりもさらに高めた。
2. 工業化を断念し、観光業などのサービス業を経済の中心に据えたため、工業製品の輸出割合は1980年当時よりも低下した。
3. 自国内の消費が増えたため、農産物や鉱産資源の輸出を制限し、重化学工業製品の輸入を大幅に増やした。
4. 外国企業の誘致などによって、衣類や電気機器などの工業製品の輸出割合が増大し、工業国へと移行している。

問3 中国の統計において、1人当たり域内総生産が6万円を超える地域は沿海部の行政区に集中しており、こうした地域には経済特区も設置されています。このような経済発展に伴って生じた、中国国内における労働力の移動に関する説明として、最も適切なものはどれか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)

1. より高い賃金を求め、内陸部の農村から沿海部の都市へ向けて大量の労働力が移動した
2. 沿海部の労働力不足を補うため、東南アジアの諸国から大量の出稼ぎ労働者が流入した
3. 内陸部の経済発展を優先するため、沿海部の工場がすべて内陸部へ移転し、都市労働者も移動した
4. 沿海部の所得が高くなりすぎたため、政府の命令により都市住民が内陸部の農村へ移動した

問4 世界の諸地域の特徴について述べた次の文のうち、アラビア半島周辺に位置する産油国の特徴について正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 高知県公立入試 類似)

1. 乾燥帯に属しており、原油の輸出によって得た利益をもとに、近年は金融や観光などの産業にも力を入れて近代都市を形成している。
2. 熱帯の広大な森林を切り開いて得た地下資源の輸出により、特定の沿岸部に人口が集中するメガロポリスを形成している。
3. ユーラシア大陸の内陸部に位置し、旧ソ連時代から続く重化学工業と、カスピ海周辺での海洋資源開発を組み合わせで発展している。
4. 地中海に面した北アフリカの産油国として、ヨーロッパ諸国へのパイプラインを通じた天然ガス供給を主軸に経済成長を続けている。

問5 南アジアに位置するインドにおいて、国民の約8割という最も多くの人々に信仰され、人々の生活や文化、さらには社会制度の歴史に深く根付いている宗教は何か。 (2024年 山形県公立入試 類似)

1. ヒンドゥー教 2. キリスト教 3. 仏教 4. イスラム教

問6 世界を6つの州に区分した際、日本や中国、インドなどが位置しており、東南アジアの国々も含まれる州はどこか。 (2018年 北海道公立入試 類似)

1. ヨーロッパ州 2. オセアニア州 3. アジア州 4. 北アメリカ州

問7 南アジアの国々の統計を示した資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり330人を超え、主な輸出品目の1位が衣類、2位が茶となっている島国はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

1. バングラデシュ 2. スリランカ 3. パキスタン 4. インド

問8 フィリピンなどの東南アジアで見られる気候について、年間降水量が1500ミリメートル以上に達し、一年中気温が高い状態が続く理由を地理的な背景から説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)

1. 高緯度地域から流れてくる寒流の影響によって、海水の蒸発が抑制され雲が発生しにくいから。
2. ユーラシア大陸の内陸部に位置しているため、季節風が遮られ気温が上昇しやすいから。
3. 中緯度高圧帯の影響を強く受け、年間を通じて乾燥した空気が上空から吹き降りてくるから。
4. 赤道に近い低緯度のため、強い日差しによって空気が暖められて上昇気流が発生しやすいから。

問9 モンゴルの草原では、伝統的に「ゲル」と呼ばれる白い円形の移動式住居が使用されています。この住居が、簡単に組み立てや解体ができる構造になっている理由として最も適切なものはどれですか。 (2016年 大阪府公立入試 類似)

1. 永久凍土の層が厚いため、地面を掘って基礎を築くことができないため。
2. 森林資源が豊富なため、周囲にある大量の木材を使い捨てにしながら移動するため。
3. 家畜の餌となる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活する必要があるため。
4. 砂漠化を防ぐために、政府によって同じ場所に3日以上滞在することが禁じられているため。

問10 オーストラリアの貿易相手国の変化について、1965年と2015年の状況を比較した説明として、正しい内容を述べているものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)

1. 1965年にはイギリスやアメリカ合衆国などの欧米諸国が貿易の上位を占めていたが、2015年には中国や日本などのアジア州の国々が上位となった。
2. 1965年には北アメリカ州の国々との貿易が中心であったが、2015年には地理的に隣接するニュージーランドなどのオセアニア州内での貿易が全体の過半数を占めるようになった。
3. 1965年にはアジア州の国々が主な輸出先であったが、2015年には工業製品の輸入を増やすため、イギリスを中心としたヨーロッパ州との貿易が主流になった。
4. 1965年から一貫して中国が最大の貿易相手国であり、2015年には日本や韓国を合わせたアジア州全体との貿易額がさらに増加した。

問11 南アジアに位置するインドにおいて、全人口の約80%という圧倒的な割合を占め、人々の生活様式や文化に深く結びついている宗教の名称として正しいものを選択してください。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)

1. 仏教 2. キリスト教 3. ヒンドゥー教 4. イスラム教

問12 アラブ首長国連邦 (UAE) の輸出統計を確認すると、かつて大半を占めていた石油関連以外の品目の割合が増加しています。また、観光収入の急増に合わせてサービス業の割合も上昇していますが、このように国が「脱石油」を進める背景にある理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)

1. 近隣諸国との紛争により、石油の輸出ルートがすべて封鎖されたため
2. 石油の埋蔵量が世界で最も少なく、すでに完全に枯渇してしまったため
3. 国際社会から石油の採掘を禁止する条約が採択され、産業が禁止されたため
4. 限りある地下資源に頼り続けるリスクを回避し、安定した経済基盤を築くため